



社会福祉法人 育成会
 いわき市常磐下船尾町東作51
 TEL (0246) 43-4466
 FAX (0246) 43-0056
 発行責任者
 理事長 高村 トミ子



育成会ホームページQR
<http://www.ikuseikai.com/>

A Happy New Year!! 2019

いわき育成園

1月5日(土) 八幡台やまたまや



八幡台やまたまやにて「新年を祝う会」を行いました。年男と年女による乾杯で始まり、新年にふさわしい料理を楽しみながら、今年の「私の抱負」をスライドショーで鑑賞し、余興では「福笑い」を行いました。皆さん笑顔になりながら、楽しい時間を過ごしました。また、今年を成人を迎えた吉村美咲さんのお祝いも行いました。

いわき学園

1月5日(土) パレスいわや



パレスいわやにて新年会を行いました。自治会役員が司会進行し、なごやかに会を進めてくれました。食事やカラオケを楽しみ、また2名の新成人を皆でお祝いしました。

いわき希望の園

1月5日(土)
 スパリゾートハワイアンズ ラピータ



今年はスパリゾートハワイアンズ ラピータにて新年会を行いました。新成人2名のお祝いをしたり、カラオケを行ったり皆さん新年会を楽しみました。

いわき光成園

1月9日(水)
 スパリゾートハワイアンズ ラピータ



今年はスパリゾートハワイアンズ ラピータにて、音楽活動で日頃からお世話になっているボランティア2名をお招きして、新年会を行いました。新成人やブチ還暦のお祝いをしたり、カラオケをして楽しい時間を過ごしました。

平成三十年度

社会福祉法人育成会 講演会

ホテルハワイアンズ ラピータ

平成三十年十二月八日(土)

今年度の講演会は、平成三十年十二月八日(土) ホテルハワイアンズラピータを会場に、「講演会」と「鼎談(座談会)」のプログラムで開催しました。

一人一人の豊かな人間性を育み、年齢や障害の有無にかかわらず安心して暮らせる「共生社会」の実現に向け官民挙げたアプローチが始まる中、私たちはどのように地域作りをしていけばよいのかを考える目的で、石川県輪島で先駆的な取り組みをされている社会福祉法人佛子園理事長 雄谷良成氏をお招きし、「いま、ごちゃ混ぜがおもしろい!」と題した講演をいただき、講演後は雄谷氏、いわき市障がい福祉課課長 長谷川政宣氏、東日本国際大学准教授 田中みわ子氏による鼎談(座談会)を催しました。

講演会では「シェア金沢」での暮らしや取組を中心に、誰もが支え合い暮らす地域作りの実践をご教授いただき、鼎

談においては、このいわきで行政や団体はもちろん、私たち一人一人がどのような暮らしを営み、地域を作っていくか、三名の講師の志や問いを会場参加者で共有できたと、和やかな中にも力強い場となりました。

今後、社会構造が変化していく中、誰もが安心して暮らせる社会作りは喫緊の課題であり、障がい者福祉を担う者もその変化に対応し、積極的に社会の期待に応え、役割を果たしていかなければなりません。今回の講演会は、地域を作ることの一例を可視化しながら、参加者がイメージを持つてこれからの望んでいく機会になったのではないかと思います。



平成三十年度 社会福祉法人育成会 職員研修

人権擁護に基づく利用者支援の意識高揚と組織内人的基盤強化のため、全職員向けに基礎・応用・マネジメントと目的を分けた研修を計画し、外部講師又は内部講師の下で年間を通して学びを実施しました。

●基礎研修

①「知的障害者と意思決定支援」
新採用職員、受講希望職員三十二名が受講

②「仕事のマナー」
新採用職員、受講希望職員五十七名が受講

●応用研修

①「意思決定支援から知的障害者支援を考える」
法人内職員が七グループに分かれ、ファシリテーター演習方式で延べ一〇〇名受講

②「強度行動障害がある方の行動支援計画について Part II」

それぞれの事業所ごとに身近な事例を上げ、行動支援計画を立案(アセスメント・分析)し支援に役立てました。

●マネジメント研修

「使命達成に向けた法人経営の一翼を担うために」
幹部職員に期待され、求められることは何か、幹部職員、受講希望職員三十一名が受講

講師に社会福祉法人つどい理事八幡嘉晃氏をお招きし、幹部職員のマネジメント力強化の育成を図りました。



寄付のお礼

小野 陽次 様 三十万円

世田谷区障害者福祉団体連絡協議会 様 十七万円

麻生 三詠 様 五万円

江戸川区民生児童委員協議会 小岩第四地区

中谷 敏子 様 二万円

鈴木 ひろ子 様 五万円

猪狩 恵一 様 五万円

熊谷 繁治 様 十万円

株式会社 熊谷質店 様 十万円

クレハ労働組合 様 十萬五千元

熊谷 正敏 様 三万円

林 豊子 様 五万円

古川 誠 様 五万円

坂本 安子 様
いわき希望の園

食堂カーテン一式
(二十万円相当)



高齢者の お宅訪問

昨年の5月と9月に下船尾町民生委員の方と船尾いきいきサポーターの会の方の協力のもと、いわき学園といわき光成園が合同で、地域にお住いの高齢者宅を訪問し、お弁当や利用者が作製したクッキーやキャンドルをお届けしました。地域の方との交流を楽しみ、素敵な時間を過ごすことができました。ありがとうございました！

The「みなみテラス」 will be born soon!!

法人で16年ぶりとなる新事業所、みなみテラスがいわき市南台でまもなく産声をあげます。4月1日からの成長をどうぞお楽しみに!!



未来

二月のある日、光成園裏手にある梅の木が色付いていることに気が付きました。数日前には雪が降り、未だ冬の寒さ厳しい中で見つけた春の兆しに心が弾んだのは記憶に新しい出来事です。自分はまだあまりお酒が得意ではないのですが、毎年五、六月になると梅酒や梅ジュースを作っています。飲むことより作る過程が楽しく、竹串片手に休日丸一日梅と格闘すること、自分で季節を感じる程、自分の中では恒例行事となりました。最近小耳に挟んだ話では梅酒は3年ほど寝かせると味が丸くなりさらに美味しくなること。今年から3年かけてその話は真実なのか確かめてみようかと画策しております。寝かせていることを忘れたり、我慢できずに開封しないよう、気を付けます。

**第2回 福島県障がい者芸術作品展
きになる≠ひょうげん 2018**



特選



馬目 義雄さん (いわき希望の園)

特選



須田 泰隆さん (いわき希望の園)

入選

- 伊藤 篤史さん (いわき希望の園)
- 小野 広美さん (いわき学園)
- 佐藤 伸一さん (いわき希望の園)
- 渡部 良一さん (いわき希望の園)

編集後記

今年も、インフルエンザが大流行しましたが、皆様はいかがでしたでしょうか？
今回の会報誌ゆうゆうが平成最後の発行となり、次回は新たな元号での発行となりますが、これからは皆様により一層楽しんでいただけるように、情報をお伝えしていきたいと思えます。新年度もよろしくお願います。